



日産合成工業株式会社 メールマガジ

2020・5 第160号



「目には青葉 山ほととぎす 初鯉」と詠われる爽やかな季節を迎えました。しかし、新型コロナウイルス感染症の猛威は弱まりつつあると言っても、予断ができない状況が続いています。5月11日現在、世界では410万人以上の感染者、28.2万人の死亡者が報告されています。残念なことに、これらの数値はまだまだ増加すると思われる。治療法が確立していない新興感染症に対して、ヒトは弱いものだと思いますが、歴史的には多くの感染症を乗り越えてきたからこそ、現在があるのですから、この疾病も克服していくものと思われま。弊社でも在宅勤務や勤務時間のシフトなどが当面の間延長されることになり、ご不便をおかけいたしております。

この新型コロナウイルスのウィルスはRNAの一本鎖タイプであり、全長29.9Kbです。国立感染症研究所の調査によれば、1年間で25.9か所に塩基変異が起きることが推定され、単純計算で平均14日に1度のペースで変異



が起きるとされています。1月初旬に武漢市で発生したウィルス（武漢株）は我が国では各地に初期クラスターが複数発生したものの、すでに消失しています。2月5日からの「ダイヤモンド・プリンセス」では武漢株と比較して1塩基のみ変異していました。多くの犠牲をはらったものの乗員乗客以外からは検出されていないので、封じ込めに成功しました。一方、世界では欧州や北米で感染爆発が起き、3月中旬以降、わが国でも武漢株から9塩基ほどランダムに変異している欧州株を基点とした第二波の輸入症例が、国内で広がっていると解析されています。新興感染症の約70%は動物由来であり、新型コロナはコウモリ由来の他の2つの感染症と関係しており、SARSはハクビシン、MERSはラクダを介してヒトへの感染が疑われています。この新型コロナもコウモリ由来と考えられていますが、重要な問題はコウモリから直接ヒトに移ったのか、それとも二次感染源を経由して移ったのかという点です。後者の場合は依然として家畜や野生動物が感染を広げている恐れがあります。ともかく科学的な調査研究は必須ですし、そのための自由なアクセスは保証されなければいけないと思います。

我が国の別名は「葦原の瑞穂の国（とよあしはらのみずほのくに）」と言われ、「五百年も、千年も悠久に続く、広々とした葦原に稲穂の豊に実る美しい国」を表しているのだとか。濃淡の新緑に抱かれた里山のふもとに広がる水田では田植えの最中で、苗が一直線に広がっています。これが普段の風景であることを願わずにはおられません。

さて、ニッサンメールマガジン第160号をお届けします。

脂肪酸カルシウムサプリメントは大きさが重要

カルシウム塩型脂肪酸サプリメントの物理的性質について、最初は重要ではないと思われていましたが、顆粒の大きさがこれらの製品のルーメンバイパスの程度に、大きな影響を与えることが示されました。ルーメンバイパス率は微細顆粒(直径 0.5mm 未満)のカルシウム塩に比較して、大きな顆粒(直径 3~4mm)の方が高いそうです。ルーメンバイパスは、ルーメン繊維消化の低下を避け、C18:1 (オレイン酸)などの脂肪酸を小腸へと送って吸収させるために重要です。牛のパフォーマンスを最適化し、脂肪酸の補充を通じて投資収益率を向上させるためには、顆粒のサイズを考慮する必要があります。

しかし、粒子径は製造工程によって大きく異なり、異なるブランドは顆粒サイズの広い範囲を示しています。C16:0 (パルミチン酸)は乳脂肪の生産と収量を改善し、中・後期の搾乳中に最も有益です。C16:0 はまた牛乳への栄養素の分配を増やすためにインスリン抵抗性を誘発しますが、卵子の発達に悪影響を及ぼし、生殖能力の低下につながるのだと示唆されています。対照的に、C18:1 は総脂肪の消化性を改善し、エネルギー供給の増加につながり、身体状態を良好に保つことに結びついています。C18:1 はまた、卵子の発達を促進し、胚の発達を改善することによって生殖能力を高める。C18:1 の利点を得るためには周産期の給与が効果的です。

ルーメンバイパスされた脂肪酸の補充は、エネルギー要件を満たすだけでなく、乳牛の生産性向上のパフォーマンスをサポートします。その効果を発揮させるためには、ルーメンバイパスを担保できる粒子サイズが最も重要であり、カルシウム塩脂肪酸に関しては、より大きい方が良いとのことでした。

日本の牛乳を救う「プラスワンプロジェクト」緊急スタート！

農水省で、牛乳をもう一杯キャンペーンを展開しています。新型コロナウイルス感染症が拡大し、休校による学校給食向け牛乳のキャンセルや商業施設の休業などによる消費減少に対しては、生乳をバターやチーズといった乳製品へと加工することによって、行き場を失う生乳が出ないよう、生産者団体と乳業メーカー、農林水産省が一体となって取り組んできました。

しかしながら、4月7日の緊急事態宣言(対象：7都府県)及びそれに伴う休業要請を境に、カフェやレストラン、百貨店(スイーツ等)などの業務用の需要が大きく落ち込んでいます。さらに、4月16日には、緊急事態宣言の対象地域が全国へ広がられました。今後、生乳生産が6月までのピークに向けて更に増加していく中、乳業メーカーの乳製品の製造能力を超えてしまい、行き場を失った生乳を廃棄せざるを得ない状況に陥るおそれがあります。農林水産省としては、この6月までの生乳生産のピークを乗り切ることができれば、生乳の廃棄といった危機を回避できると考えているとの事です。

牛は生き物ですから、牛乳の生産を需要に応じて自在に増減させることはできません。搾乳しないと乳房炎などを引き起こし、大きなダメージを生じる事となります。

ぜひ、買い物の際に牛乳とヨーグルトをそれぞれ1パック増やしていただければ、この危機的状況は改善されると思います。畜産業界に携わる私達は率先して協力を惜しまないようにしましょう。

お知らせ

印刷用の PDF ファイル

印刷用に PDF ファイルを添付しました。PDF ファイルをご利用いただくためには、Adobe Reader が必要です。

お持ちでない場合、[こちらからダウンロードし、インストールしてご利用ください。](#)

メールマガジンへの登録・質問等

メールマガジンの配信の停止，登録内容の変更等は[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

このメールマガジンへのお問い合わせ，ご意見・ご要望等，並びに技術的な問題等がございましたら，[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページをご利用ください。

アドレス変更をお忘れなく

人事異動，転退職等でメールアドレスが変更になった場合で，引き続き日産合成工業株式会社のメールマガジンの配信を希望される方は，旧アドレスと新アドレス及び新所属等を[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。配信できなくなったアドレスは，メーリングリストから自動的に削除しておりますので，よろしく申し上げます。

また，今後の配信が不要な場合にも[当社のウェブサイト](#)のトップページにある「お問い合わせ」のページを利用してお知らせください。

QRコード

このメールマガジンを紙媒体でお読みの方が，容易に[当社のウェブサイト](#)のトップページにアクセスできるようにQRコードを添付しました。

